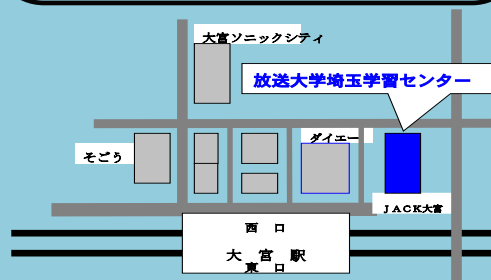


埼玉学習センターだより

さきたま

放送大学埼玉学習センター

〒330-0853
 さいたま市大宮区錦町682-2
 大宮情報文化センター内(受付:10階)
 TEL 048-650-2611
 FAX 048-650-2615
<http://www.ouj.ac.jp>



ご入学 おめでとうございます

平成25年度第1学期入学者の集い・ サークル紹介・履修相談会

平成25年度第1学期入学者の集いが、4月6日(土)に埼玉学習センターの8階講堂において実施されました。

埼玉学習センター所属の入学者1,339名のうち、209名が出席し会場はこれから頑張ろう！と生き生きした目をした入学者で満席になりました。菅野所長の挨拶、森岡同窓会長の挨拶、履修方法、学習センターの概要説明など熱心に耳を傾け、これから学びのスタートなのだという気持ちになったのではないのでしょうか。

引き続き、場所を9階の講義室に移し、サークル紹介、履修相談会があり、熱心な入学者が、興味のあるサークルのブースで質問をしている姿が見られました。

また、履修相談会では、生涯学習奨励賞受賞者に協力を依頼し、センター教職員と共に相談の対応をしました。



《目次》

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------|
| P1 平成25年度第1学期入学者の集い | P6 お知らせひろば・大学からのお知らせ |
| P2 平成24年度2学期生涯学習奨励賞 | 教務からのお知らせ(試験、放送教材貸出等) |
| P3 2012年度エッセイコンテスト受賞者紹介 | 図書室・視聴学習室からのお知らせ |
| P4 新任客員教員挨拶 新旧事務職員挨拶 | P7 学生募集のお知らせ、オープンキャンパスのお知らせ |
| P5 サークル紹介(健康体操研究会, ラルゴ体ほぐしの会) | P8 埼玉学習センタースケジュール・HP |

平成24年度2学期 生涯学習奨励賞

埼玉学習センターでは、複数の専攻・コース・プログラムを卒業・修了された方に対し表彰する制度「生涯学習奨励賞」を設けております。

平成24年度第2学期卒業・修了生からも、たくさんの方が表彰されました。皆様、誠にありがとうございます。

受賞者を代表し、大内様、倉持様、池様、熊井様、浜田様の感想を掲載いたします。

全専攻コース卒業生〔金剛賞〕 1名

大内 和彦 様

〔金賞〕 7名
池 節子 様 岩本 雅子 様
大野 孝弘 様 熊井 純子 様 倉持 幸子 様
福田 暉 様 横川 淑子 様

〔銀賞〕 4名

奥田 征雄 様 島田 昭三 様
浜田 正晴 様 渡辺 秀 様

〔銅賞〕 1名

福島 薫 様



社会と産業コース 大内 和彦

この度は、生涯学習奨励賞の榮譽に浴し、心より感謝申し上げます。在籍中の私自身に生じた変化として、単位認定試験が待ち遠しくなったことがあげられます。平成13年4月の入学者の集いで、ある卒業生が、「いずれ単位認定試験が楽しくなる。」と話されていました。その時は否定的に受け取りましたが、それが現実になるまでにさほど年数は要しませんでした。元来他人の評価を最も嫌う私ただけに、この変化には我ながら驚きでした。

日常生活では味わえない緊張感と開放感の繰り返しに魅せられたことが、学習を長く続ける力になったものと思っています。

最後に、授業を担当された先生方、及びお世話になったセンター教職員の方々に、心より御礼申し上げます。

私と「学び」

自然と環境コース 池 節子

放送大学に入学して、たくさんの歳月が流れ、今も青春を謳歌しています！かけがえない人生を大切に、そして素晴らしい感動に出会えるためにこの道をえらびました。卒業、再入学のくりかえしは、私に続けることの尊さも与えてくれたようです。18年の日々は、どれも輝いています。忘れえぬ人の多いこと。ありがとう！これらの長い道のりは、家族の思い出にも繋がり、「背を見て子は育つ」と言いますが、日々、信念を持ち、模索しながら暮らしています。授業から学び得たものは、座右銘として捨てがたいものです。「学び」の上に、また「学び」があり、そのままにずっと続くのかなと。好きだった科目の勉強を時を隔てて学ぶ喜び、新しい分野を知る感動、そして学ぶ仲間と、共に歩む楽しさをあじわっています。大学での学び、努力をつづけることは視野を広げてくれます。



自然と環境コース 倉持 幸子

大学で学びたいという夢を温め続けていた私は、2000年4月に放送大学に入学しました。専攻は「社会と経済」で、「124単位取得・最短4年で卒業」を目標に掲げ、一コマを最低でも5回は学ぶことを課し、一心不乱に、時には惑いつつ学び続けた結果、4年後の3月卒業が叶い、目標をクリアできました。最短4年の卒業は、放送大学卒業生の7%（ON AIR No.71岩永教授）との統計は、それを自分の目標として達成した私の、密やかな誇りでもあり、学び続ける支えにもなっています。

その後、発達と教育、生活と福祉等の専攻を卒業し、今回、生涯学習奨励賞金賞を頂きました。今は自然と環境専攻ですが、サークル活動も充実させて、仲間とともに楽しみつつ、生涯学習も続けるつもりです。

この20年間を振り返って 自然と環境コース 熊井 純子

平成4年（55歳）春に、放送大学に全科履修生として入学し、20年が過ぎました。今年の3月23日にNHKホールで学位記授与式（社会と産業）、翌24日には、4つの専攻コース（生活と福祉、人間の探求、発達と教育、社会と産業）を制覇し、生涯学習奨励賞を頂くことが出来、よろこびと感謝の気持ちでいっぱいです。

振り返ってみますと、

・はじめはわからなくて、興味ある科目を欲張って選択して息切れを感じたこと。

・家で印刷教材に頼った勉強だけで、学習が進まなかったこと。

・テスト勉強は苦しかったが、終わった後の開放感は平凡な日々には味わえない達成感等々。

・沢山の思い出が浮かびます。

特に苦労したことは、一番苦手な外国語の単位取得です。英語Ⅱの面接授業で、いっさい日本語で話さないこと。教室内が騒然とし逃げ出したい気持ちになりましたが、「これではいけない、初心に戻れ」自分を叱咤し、仲間にも助けられ、乗り越えることが出来ました。これは私にとって貴重な体験と、宝物になりました。何事も諦めなければ、何とかなることを実感し、学習が楽しくなりました。

仲間づくりには、サークル活動に参加し、多くの方とのふれあいがありました。学生生活20年間で、深い知識を学び、知識は学べば学ぶほど、もっと新たな事を知りたくなります。しかし目的を達成するにも、健康あってのことであり、焦らず、力まず、無理せず、諦めず学ぶことが大切です。



放送大学に学んで

心理と教育コース 浜田 正晴

私は、現在60歳を過ぎ、第二の人生を、農業と勉強に励んでいます。勤めているときは、自分の時間も限られた中で、やりたいことに制約がありましたが、今は自分で時間のコントロールができますので、無理のないペースでやっています。単位認定試験の時などは、試験当日のプレッシャー、緊張感、不安感、試験終了後の開放感、達成感、充実感などを味わったり、また、学びの友からの美術鑑賞、音楽鑑賞、スポーツ観戦などに誘われ、学生気分でお出かけ楽しんでます。それと福祉関係のボランティア活動に参加しているのですが、大学の勉強が大変役に立っていますので、これからも学ぶ喜びをかみ締めながら続けて行きたいと思っています。





放送大学では、全学生を対象に、日頃から自分の考えていることや感じたことをエッセイを通して表現すること、並びに学生の皆さんの意見や主張をエッセイを通じて本学の学生や教職員、関係者をはじめ広く社会に発信することを目的として、2008年よりエッセイコンテストを実施しています。2012年のテーマは「放送大学での学びから得た事」でした。



「エッセイコンテストを振り返って」 稲垣 安代

2012年度のエッセイコンテストは、「放送大学での学びから得たこと」をテーマに、昨年7月から10月にかけて募集されました。全国の放大学生は、各自がそれぞれの目的を持ち、日々勉学に勤しんでいます。その学びから得た知識を、社会生活に如何にいかしているか等を、2000字以内に纏めるといったものでした。

私は一応書いては見たのですが、この様な拙作ではとの戸惑いから迷った末、締め切り日ぎりぎりに応募しました。そんな事をすっかり忘れていた今年2月末に、大学本部のエッセイコンテスト係の方から入選との報告を頂き、驚きを隠し得ませんでした。

私は以前から、夫と死別後の自分の生き様を書き留めておきたいと考え、思い付くままに書き続けていました。今回のエッセイは、それに放送大学での学習から学び得た事を加味して書きました。

桜満開の3月24日、埼玉学習センターにおいての生涯学習奨励賞授賞式にご一緒させていただき、菅野所長はじめ、客員教員、事務の方々のご出席のもと、受賞できましたことを、大変嬉しく、また誇らしく思いました。

これを糧として、尚一層努力を重ねようと意を新たにいたしました。



「きまぐれエッセイ物語」

菅 敦子

昨年の出来事です。いつも開いていたキャンパスネットワークの自分のページですが、その日には、妙に目にとまり、クリックしてみました。そうです！「エッセイコンテスト」の原稿募集です。いつも、思いつきで生きているわたしは、その日も突然書きたくなりました。お風呂上りに、ワイン片手に思いつくままに書き出すうちに、いつのまにか、気持ちの整理がついたのです。

心理学の授業で学びましたが、書いてみると本当にすっきりするものなのですね。「わたしって、すごく頑張っていたのかもしれない！自分で褒めてあげよう！」と気づいたのもこの時です。

12年前、やはり思いつきで入学した放送大学。単に毎日の生活に追われるだけの主婦でいたなら、自分の気持ちを文章にしようなどは、思わなかったかも知れません。

卒業まで12年もかかりましたが、放送大学で学んだことは、わたしの人生を実に豊かにしてくれました。そして、今回の受賞は、神様が、私のようなごくごく普通の人間にでも、やる遂げられる証として、あの夜、わたしの中に降りてきてくださったのかも知れません。

あのワインと一緒に。



受賞 おめでとうございました！

新任客員教員挨拶

埼玉学習センター
客員教員

川島 絹江
専門：日本文学・日本文化



平成25年4月から、放送大学埼玉学習センター客員教授として勤務することになりました。専門は日本文学、日本文化です。東京都北区十条にある東京成徳短期大学に28年間勤務し、『源氏物語』を中心に平安文学の研究を行ってきました。古典文学に限らず、近現代文学や日本語表現法、日本美術史、コミュニケーション論、アニメーション研究、日本文化研究などの授業をしてきましたので、幅広く日本文学、日本文化についてのご質問にお答えできると思います。週一回、土曜日あるいは水曜日に出勤しております。お気軽にお尋ねください。

入学者の集いに出席し、多くの方々の学びに対する意欲的な姿勢に感服いたしました。様々な目的があつて放送大学に入学されたと思います。目的の専門知識、専門技能等の取得も大切ですが、社会人としての基礎学力や教養をしっかりと身につけていただきたいと思います。大学では課題設定→情報収集→情報整理→考察→文章化→発表という手順を実践し、そのメソッドを身につけることが重要です。これはどの分野においても言えることでしょう。自ら実践し、体得してください。そのお手伝いが出来れば幸いです。

6月に「源氏物語の女性たち」という面接授業をします。主人公光源氏をはじめ、末摘花や女三宮の弾く中国伝来の琴(きん)という七絃の琴を実際に中国から入手し、奏法を習得して『源氏物語』の読解に結びつけました。授業のときに現物をお見せしますね。現在の研究テーマは古代東アジアの文化交流史。体験に基づく実践的研究のため、韓国伝統楽器の伽耶琴(カヤグム)と玄琴(コムンゴ)、枝鼓(チャング)も習得中です。何事も体験してみないとわかりませんから。楽しみながら遠い昔、奈良時代から平安時代にかけての日・中・韓の文化交流の歴史を考えております。

埼玉学習センター
客員教員

高野 みどり
専門：看護・
カウンセリング



平成25年4月に客員教員に任命されました。客員教員としての初仕事は「入学式」への参加でした。「入学式」に出席された方々は、菅野所長の祝辞を真剣なまなざしで熱心に聴いていらっしゃいました。私は客員教員として紹介されて前に立った時、改めて放送大学の客員教員としての責務の重さを感じました。

学習センターでの私の仕事は、主に学習相談です。ひとつは、私は看護大学で教員をしております。放送大学には、看護師免許取得のために入学されている学生も沢山いらっしゃいます。今までの経験を生かして、この様な方々への学習支援ができれば幸いです。入学式の後、早速二人の学生が声をかけてくださいました。大変嬉しく思いました。2つ目は、カウンセリングです。交流分析や描画療法を中心に研鑽を積んできました。興味のある方々と一緒に学びを深めたいとも思っております。

私は、20代に一度大学に入学はしたものの家庭の事情で断念しました。しかし、50代の病氣療養をきっかけに、「私の人生は・・・。」と考えた中の一つに、学位取得が途中になっていることが頭をよぎり、「学位取得を完結しよう。」と一大決心をして、再入学をしました。そこで出会った3人の仲間は、互いに叱咤激励しあい、全員学位を手にすることができました。1人では挫折しそうな時に、仲間からの応援や学習情報の共有は有益でした。私の放送大学との出会いは、放送大学での単位互換制度を用いての学習でした。その時は、本学習センターの図書館でテープやDVDを集中的に学習しました。学習センターでは、10階の受付や図書館のスタッフの皆さまは質問には親切に的確に対応してくださいました。また、学生が机に向かって学習する姿に出会ったことは、刺激と励みにもなりました。

この学位取得をきっかけに、修士号取得後は博士課程で博士論文に挑戦しています。私の恩師は「良き師、良き本、良き友に出会うこと。」と良く口にされます。通信での学びは、ある意味孤独です。自分との闘いでもあります。しかし、このような難関を切りぬけて得た「師・友・本」はその後の人生を豊かにしてくれます。現在、私は、「良き師・良き友」に恵まれ、この埼玉学習センターの教員としての使命を頂けたことも、「良き師」との出会いの結果です。学びは、まさに学歌にある「よりよい生(いのち)を拓くため」です。

皆様の「夢と希望」の実現のために、支援したいと考えています。

新旧事務職員挨拶

4月より事務職員が交代いたしました。

お世話になりました！
よろしく願います！

退職	教務係	河村 恵子	新任	総務係	石田 浩美
	図書係	濱田 一美		図書係	増田 紀子



サークル紹介

健康体操研究会

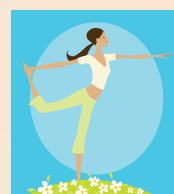
健康がすべてではありませんが、健康をなくすとすべてを失ってしまうのは否定できない事実です。毎日を生き生きと楽しく過ごすために、コツコツと体に貯金をしましょう！貯金といっても、もちろんお金ではありません。貯めるのは骨と筋肉です。

骨と筋肉を健康体操で貯金しましょう！家の掃除と同様に、心の中をきれいに掃除してリフレッシュすることが大切です。体を動かし、リズムに乗って踊り、笑って声を出すことは究極のストレス解消法です！運動をすることによって細胞が活性化されて元気になり、これまでとは違う自分に会えることでしょう。

講師の難波先生を中心に、現在、40名の参加者が楽しく健康体操をやっています。難波先生は、一学期・二学期に埼玉学習センターで保健体育の面接授業も担当されています。

一緒にさわやかな汗を流してみませんか？

体験大歓迎です！



活動場所： 埼玉学習センター8階 講堂
活動時間： 毎週火曜日午前10時半～12時
連絡先： 090-1824-4789
(代表者 川村 和榮)

ラルゴ 体ほぐしの会

「心と体がほっとする場所」

「ラルゴ」は音楽の速度記号で「幅広く ゆるやかに」の意味があります。ラルゴの体操は、ゆっくりとした音楽を聴きながら、気功・ストレッチ・ゆるゆる体操などをしながら、自分のペースで心地よく体を動かしていただきます。

人と比べて、競ったりはしません。体力がなくても、運動経験がなくても大丈夫です。老若男女、年齢問わず、どなたでも参加できます。ゆっくりとしたラルゴの体操により、体の奥にあるインナーマッスルを使用することが多くなります。体を支持する筋肉、そして関節に対して、急激な衝撃を加えることはありませんので、安全・安心です。また、転倒して骨折してしまい、その後に寝たきりの生活になる「ロコモティブシンドローム」に対して体を支える筋肉を使いますので、予防効果があります。「健康日本21」の健康づくり運動の面からも、運動をされていない方が運動を始めるには、体に無理がないので合っています。

会員同士が体の気になる事や自分の知っている運動のことなど、楽しい会話をしながら和気あいあいとした時間と空間を共有しながら行っています。

ぜひ一度、水曜日の午後に講堂をのぞいてみてください。



活動場所： 埼玉学習センター8階 講堂
活動時間： 毎週水曜日午後1時半～3時
会費： 月会費1000円
連絡先： 090-2568-5172
(代表者 鈴木 嘉)



お知らせひろば

教務 平成25年度第1学期単位認定試験について



◆大学院の試験◆
平成25年7月25日(木)・27日(土)

※本部から直接送付される受験票で、科目・日時・試験室等を確認し、同封の「単位認定試験受験に際しての注意事項」をよく読んでから受験してください。

◆学部の試験◆
平成25年7月26日(金)～8月3日(土)
※7月27日(土)、7月29日(月)及び、8月2日(金)を除く

※平成25年度第1学期に登録した科目と再試験科目が同一試験日・同時限となる場合は、いずれか1科目を選択して受験することとなりますので、注意してください。

教務 平成25年度第2学期科目登録について

科目登録は“システムWAKABAでのWeb”か“郵送”での登録のどちらかになります。

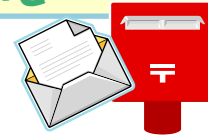
【申請期間】

① システムWAKABA 平成25年8月15日(木) 9:00～8月31日(土) 18:00まで
※Web登録に限り、期間中の科目の追加・削除が可能です。

② 郵送 平成25年8月15日(木)～8月30日(金) **大学本部必着**
※郵送の場合は、提出後の変更は一切できませんので注意してください。

教務 郵送(第四種郵便)による放送教材の貸出について

埼玉学習センターでは、郵送による放送教材の貸出しを行っています。
ご希望の方は、下記の要領で手続きしてください。



対象者：埼玉学習センター所属の学生(休学中及び貸出放送教材・図書返却が遅れている方は利用できません。)

貸出範囲：履修している科目・再試験科目 ※閉講科目は除く
(試験期間終了後から、全ての科目を借りることができます。)

貸出本数：3本まで ※2013年4月より、2本までから3本までに変更になりました。

貸出期間：センター発送日からセンター到着日含めて9日間

送料：往復分とも申込者(学生)の負担

申込方法：「郵送(第四種郵便)による放送教材貸出申込書」に必要事項を記入し「学生証の写し」を貼付のつえ、送付分の切手を同封し、埼玉学習センターへ送付してください。

図書 図書室・視聴学習室の利用について



◆図書室・視聴学習室ご利用の際は、**学生証を提示**してください。

◆入室の際、学習に必要なもの以外は持ち込まないでください。**靴や飲食物の持ち込みは禁止です。**荷物が多い場合は、カウンターでビニールの手提げ袋を貸出していますので係員に声をお掛けください。

◆貸出図書の**返却期限は必ず守ってください。**返却日に間に合わない場合は、前日までに連絡してください。
手続きがない場合、次回の貸出が一定期間出来なくなることがありますので注意してください。

◆7月25日(木)から単位認定試験が始まります。**下記の期間は貸出停止となりますので注意してください。**

【図書資料】平成25年7月11日(木)～8月3日(土)まで

【放送教材】平成25年7月18日(木)～8月3日(土)まで

※平成25年8月4日(日)～8月5日(月)はセンターは閉所になります。

◆2007年度以前に開講されたテレビ科目はビデオテープのみとなり、ラジオ科目はカセットテープのみとなります。

◆放送教材・図書資料等の時間外返却用に、10F東側出入口にブックポストを設置していますのでご利用ください。利用時間は、**学習センターの終了時間から翌日開室時間までの間**です。
(なお、**放送教材返却の際は必ず「学習センター利用の手引き」を添付してください。**)

学生募集



●平成25年度第2学期放送大学学生募集

平成25年度第2学期教養学部「全科履修生」「選科履修生」「科目履修生」及び大学院文化科学研究科「修士選科生」「修士科目生」の学生募集を下記の日程で行います。皆さんの友人・知人にも放送大学の素晴らしさ、学ぶことの楽しさを伝え、一緒に学友になりませんか。

出願方法は、下記いずれか一つの方法でお願いします。

①インターネット出願、または ②郵送出願(本部)

【出願期間】

- ①インターネット出願 平成25年6月1日(土)～8月31日(土) 24時まで
②郵送出願 平成25年6月15日(土)～8月31日(土) 必着

●平成26年度修士全科生募集(大学院)

平成26年度「修士全科生」の学生募集も開始されます。

【出願期間】

平成25年8月16日(金)～8月30日(金)

※平成25年度第2学期「教養学部」、「大学院文化科学研究科」、及び平成26年度「修士全科生」募集要項の配布は6月15日からです。詳細は事務室にお問合せください。



知人・友人等
をご紹介ください

知人・友人等と一緒に学びませんか？紹介いただいた方が埼玉学習センター所属で入学された場合、ご紹介者の方に薄謝を呈いたします。

詳しくは10階
窓口まで。

オープンキャンパス

埼玉学習センターでは、下記の日程にて大学説明会を開催いたします。知人・友人の方等、放送大学に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら是非ご案内ください。申込は電話で受付いたします。(048-650-2611)
なお、当日直接のお越しの方も大歓迎です。

内容◆放送大学概要説明

◆卒業生体験談

◆センター見学

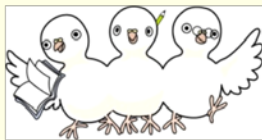
◆個別相談

◆面接授業見学

(※面接授業見学は、第1回及び第2回のみの実施となります。)

- | | | | |
|-----|-------|----|--------|
| 第1回 | 平成25年 | 6月 | 29日(土) |
| 第2回 | | 7月 | 13日(土) |
| 第3回 | | 8月 | 10日(土) |
| 第4回 | | 8月 | 18日(日) |

※いずれも14:00～2時間程度を予定。



国立美術館キャンパスメンバーズ制度

2012年4月より、放送大学も同制度に加入いたしました。本学の全ての学生は学生証の提示により常設展は無料、特別展・企画展は200円程度の割引で利用できます。

対象となる美術館は、下記の5館です。

東京国立近代美術館

国立西洋美術館(東京)

国立新美術館(東京)

京都国立近代美術館

国立国際美術館(大阪)

芸術鑑賞でこころ休まる一時を・・・どうぞ有効にご活用ください。

東京タワーから地上デジタル放送で放送大学をご覧の学生の皆様へ

NHK及び民法5社は、東京スカイツリーへ送信所を移転する準備を進めており、時間を決めて試験電波の発射を行っています。

このため、東京スカイツリーからの電波により、放送大学の放送でもごく一部で受信障害が発生する恐れがあります。つきましては、この試験電波発射の際、ご自宅等のテレビで放送大学の地上デジタル放送が良好に視聴できるかどうかご確認ください。もし、良好に受信できない場合は、「東京スカイツリー受信相談コールセンター」(0570-01-5150)にご相談ください。試験電波の発射スケジュール等の詳細は、大学HPもしくはデータ放送画面でおたしかめください。*IP電話等でつながらない場合は044-330-1108におかけください。

埼玉学習センター平成25年度1学期スケジュール

6月			7月			8月			9月					
1	土	第二学期学生募集開始(~8/31)	面	1	月	閉所日		1	木	単位認定試験(学部)	1	日		
2	日		面	2	火		面	2	金	臨時閉所日	2	月	閉所日	
3	月	閉所日		3	水		面	3	土	単位認定試験(学部)	3	火		
4	火	通信指導提出〆切(本部必着)	面	4	木	「わが国の地下水汚染問題」-この30年と今後の課題- 田瀬 則雄先生	面	4	日	臨時閉所日	4	水		
5	水		面	5	金		面	5	月	閉所日	5	木		
6	木		面	6	土	公開講演会	面	6	火		面	6	金	
7	金		面	7	日		面	7	水		面	7	土	
8	土		面	8	月	閉所日		8	木			8	日	
9	日		面	9	火		面	9	金			9	月	閉所日
10	月	閉所日		10	水		面	10	土	オープンキャンパス		10	火	
11	火		面	11	木	図書貸出停止(単位認定試験期間終了まで)	面	11	日			11	水	
12	水		面	12	金		面	12	月	閉所日		12	木	
13	木		面	13	土	オープンキャンパス	面	13	火			13	金	
14	金	平成26年度修士全科生募集要項配布開始予定	面	14	日		面	14	水			14	土	
15	土	第二学期学生募集要項配布・郵送受付	面	15	月	閉所日(海の日)		15	木	科目登録申請受付開始(8/15~8/30院・学部共通)		15	日	
16	日		面	16	火		面	16	金	集中科目生通信指導提出〆切		16	月	閉所日(敬老の日)
17	月	閉所日		17	水		面	17	土			17	火	図書室・視聴学習室閉室 図書・放送教材室外貸出停止(10/7まで)
18	火		面	18	木	放送教材室外貸出停止(単位認定試験期間終了まで)	面	18	日	オープンキャンパス		18	水	図書室・視聴学習室閉室
19	水		面	19	金		面	19	月	閉所日		19	木	図書室・視聴学習室閉室
20	木	「無縁化する社会をどう越えるか」 宮本 みち子先生	面	20	土		面	20	火			20	金	図書室・視聴学習室閉室
21	金		面	21	日		面	21	水			21	土	
22	土	公開講演会	面	22	月	閉所日		22	木			22	日	
23	日		面	23	火			23	金			23	月	閉所日(秋分の日)
24	月	閉所日		24	水			24	土	教員免許更新講習修了認定試験		24	火	
25	火		面	25	木	単位認定試験(院)		25	日	教員免許更新講習終了認定試験		25	水	
26	水		面	26	金	単位認定試験(学部)		26	月	閉所日		26	木	
27	木		面	27	土	単位認定試験(院)		27	火			27	金	単位認定試験(夏季集中・看護)
28	金		面	28	日	単位認定試験(学部)		28	水			28	土	単位認定試験(夏季集中・看護)
29	土	オープンキャンパス	面	29	月	閉所日		29	木			29	日	卒業証書・学位記授与式(予定)
30	日		面	30	火	単位認定試験(学部)		30	金	科目登録申請〆切(webは8/31まで)		30	月	閉所日
31				31	水	単位認定試験(学部)		31	土	H25年度2学期 学生募集〆切 公開講演会				「のぼうの城と秀吉襲来」 堀 新先生



埼玉学習センターに関する情報は、こちらでいち早くお知らせしています。是非、ご覧ください。

放送大学埼玉学習センター

検索

<http://www.sc.ouj.ac.jp/center/saitama/>

